

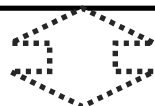
2 愛媛県地域医療構想（ビジョン）構成

【第6次愛媛県地域保健医療計画】

○PDCAサイクルの推進

5疾病・5事業及び在宅医療

がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患・救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療・在宅医療



《整合性の確保》

【全県的ビジョン】

○各種データから見た現状分析

○圏域を越えた連携など全県的視点に立った県内医療提供体制の方向性・課題等

地域医療構想（ビジョン）

【宇摩圏域】

【新居浜・西条圏域】

【今治圏域】

【松山圏域】

【八幡浜・大洲圏域】

【宇和島圏域】

○各種データを活用した分析・現状把握、圏域間の連携策の検討

○圏域ごとに医療計画の見直し（5疾病・5事業及び在宅医療）など

充実

○方向性・構想区域の設定

○医療需要の推計（がん、脳卒中及び急性心筋梗塞に係る医療提供体制の確認・検討を含む）

○各医療機能の必要量の推計（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）

○病床機能の転換や在宅医療の推進などの施策（方向性）

ガイドライン

◆地域医療構想策定ガイドライン【厚生労働省】

○主な策定プロセス

1) 策定体制の整備

※医療審議会や専門部会、圏域連携会議等での検討

※地域医療構想調整会議（協議の場合）は、策定時からの設置が望ましい。

2) 構想区域の設定

※原則、二次医療圏

3) 構想区域ごとに医療需要の推計

※医療機能ごと（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）に推計

4) 医療需要に対する医療供給（医療提供体制の検討）

※各医療機能に対し主な疾病（がん、脳卒中及び急性心筋梗塞）ごとに検討

※圏域間・都道府県間での調整

5) 必要病床数の推計

6) 2025年のあるべき医療提供体制を実現するための施策の検討

○策定後

病床機能報告制度による病床集計数

⇕（比較）

地域医療構想の必要病床数

- ・構想区域内の医療機関の自主的な取組み
- ・地域医療構想調整会議を活用した医療機関相互の協議
- ・地域医療介護総合確保基金の活用